

株式会社 RWS グループ

Language Weaver

本社住所	〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 3-1-16 神保町北東急ビル4F
URL	https://www.rws.com/jp/
問い合わせ先	担当部署 T E L F A X E-mail sales-jp@rws.com

Language Weaver は、実績のある言語処理 AI の専門知識と最先端テクノロジーを組み合わせることで、完全な拡張性と無限の適応性を備えた機械翻訳です。企業向けにセキュリティ第一のアプローチで構築された Language Weaver は、クラウド、オンプレミス、ハイブリッドなど複数の導入オプションが提供されています。翻訳支援ソフトウェアである Trados 製品とのシームレスな統合により、翻訳作業を効率化することが可能です。また蓄積した対訳データを用いて機械翻訳エンジンをトレーニングすることもでき、ユーザーの専門分野に合わせた翻訳を実現します。

機能詳細

翻訳方式	ルールベース機械翻訳 (RBMT)	無	特徴	
	言語	英日／中日／韓日／独日／仏日／露日／伯日／英中／英韓／その他		
	統計的機械翻訳 (SMT)	無	特徴	
	言語	英日／中日／韓日／独日／仏日／露日／伯日／英中／英韓／その他		
	AI 翻訳／ニューラル機械翻訳 (NMT)	有	特徴	3,000 以上の言語ペアに対応 (直接対応していない場合は英語を介することで対応可能)
	言語	英日／中日／韓日／独日／仏日／露日／伯日／英中／英韓／その他		
	その他機械翻訳	無	特徴	
	言語	英日／中日／韓日／独日／仏日／露日／伯日／英中／英韓／その他		
提供方式	パッケージ方式	有	特徴	(オンプレミス版) インストーラの提供
	オンライン (WEB サービス)	有	特徴	
	オンライン (API サービス)	有	特徴	
辞書	基本／専門用語辞書	無	特徴	
	ユーザー辞書	有	特徴	言語ごとの対訳辞書を登録・活用できる
	メモリ辞書 (丸暗記辞書)	有	特徴	翻訳結果を修正して文章単位で保存し、同じ文章が翻訳された際は保存したデータを利用する
	翻訳パターン辞書	無	特徴	
その他の機能	その他の辞書	Brand：言語を問わず統一して使用する用語（例：社名や製品名など）を登録できる		
	翻訳支援	有	特徴	RWS が提供する CAT ツール「Trados」およびオンラインエディタとの連携
	単語翻訳	有	特徴	
	ブラウザ翻訳	有	特徴	ファイル翻訳、テキスト翻訳、ブラウザアドインによるウェブサイト翻訳
	アプリケーションソフト連動	有	特徴	Office 製品とのプラグイン、他社製品とのコネクタなど
	その他の機能			
特許情報の翻訳に関する対応策等 特記事項				



Language Weaver

Language Weaver をお勧めする理由

セキュリティ・バイ・デザイン

今日の世界では、包括的な機械翻訳戦略がないと、グローバル組織のセキュリティとコンプライアンスにリスクが生じます。オンプレミスおよびクラウドプラットフォーム全般で、非常に厳格に定められたデータの保管場所とプライバシーの規定に基づき、セキュア・バイ・デザインのインフラストラクチャによってデータを保護します。テクノロジーとともに専門知識も求めているお客様には、RWS が世界クラスの翻訳者やサポートリソースを提供するほか、エキスパートによるカスタムのコンサルティングにも対応します。

成長をサポートするスピードと拡張性

1 つの言語ペアのみを対象に Language Weaver ソリューションを導入すると、毎分 2,000 ワードというベースラインのパフォーマンスレベルに対応できます。必要に応じて 150 以上の言語ペアまで拡張すれば、毎分 50 万ワード以上のパフォーマンスにも対応できます。

専門分野ごと、顧客ごとの適応性

独自の適応機能により、お客様の組織、専門分野のコンテキスト、ビジネスユースケースに応じてカスタマイズされた翻訳出力を生成します。翻訳を徐々に改善していき、組織全体で AI による適応機能の価値を最大限に高めることができます。

3,000 の言語ペア

150 以上の直接言語ペア

50 以上の言語処理
AI イノベーションの特許

導入用情報

動作環境	OS	(オンプレミス版) Linux/Windows		
	メモリ・HDD 容量等	(オンプレミス版) 導入規模により見積もりします		
	その他	(オンプレミス版) サーバマシンにインストールするタイプのソリューションとなります		
サポート体制		有	種類	導入支援、トレーニング支援 辞書メンテ・その他
費用	導入時経費	お問い合わせください		
	その他経費			
その他・特記事項等		クラウド、オンプレミスどちらでの導入も可能です。		